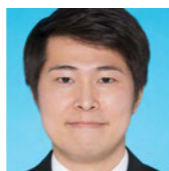


みんなの教会

- 現代における宗教施設の可能性 -



大場郁己
八尾廣研究室

・コンセプト

少子高齢化社会である現代において心のよりどころになりうる存在として宗教として宗教には大きなポテンシャルがあるのではないかと考えました。そして私はその一例として東京都大田区にある大森めぐみ教会を挙げました。この教会には宗教としての祈りの場があり、付属の幼稚園もあるので子育てをする施設があり、バザーなどのイベントを開ける助け合いの空間もあるのでコミュニティに必要なものが集まってると思いました。

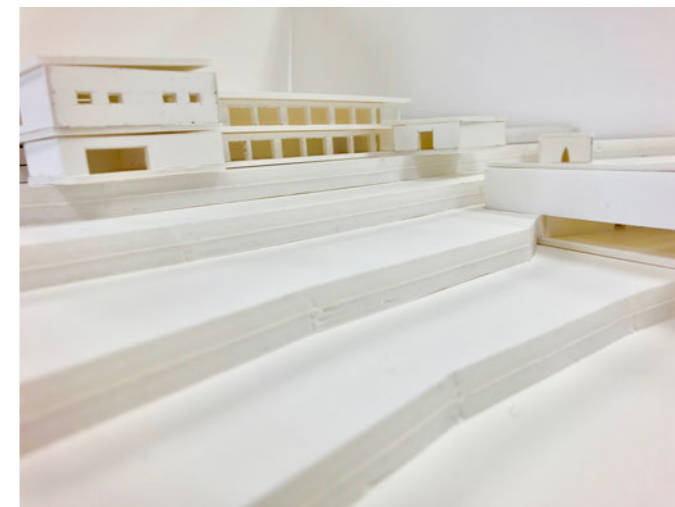
・プログラム

以上のことを踏まえてこの大森めぐみ教会の敷地内をコミュニティの生まれる空間として

- ・牧師館
 - ・大森めぐみホール
 - ・めぐみカフェ
 - ・大森めぐみ教会
 - ・納骨堂
 - ・めぐみ幼稚園
- の6つの建物を設計。

・デザイン

牧師館は入り口すぐ側に置き、大森めぐみホールは茶道、華道教室が開ける畳スペース、料理教室が開けるキッチンスペースを設置。めぐみカフェは教会職員や参拝者の人たちと教会で提携して運営し屋上では人々がくつろげるスペースとして活用。大森めぐみ教会は正面を大きく取り、中に入った正面のホールでは礼拝後に談話できる空間になっており、外の広場からは幼稚園の園庭を眺められ、幼稚園は元の園舎から西側にまとめて設置。



・大森めぐみ教会 めぐみ幼稚園前

現在あるめぐみ幼稚園は園庭内に園舎が散らばっているように設置されているため、園庭は東側にまとめて大森めぐみ教会の前の広間から園児たちの様子を一望することができるようになっている。

教会は以前の古い木造建築から今も新しく建造中である。敷地そのものがかなりの高低差があるため現在も設計を何度も作り直している模様。



・入り口目の前 大森めぐみホールと牧師館

大森めぐみホールは週1,2回に分けて畳スペースで茶道教室、華道教室を開き、キッチンスペースでは料理教室を開いて参拝者や幼稚園関係者以外の外部の人でも気軽に参加してもらえるようなイベントを開催することで、地域のコミュニティの発展に繋げていく。

